

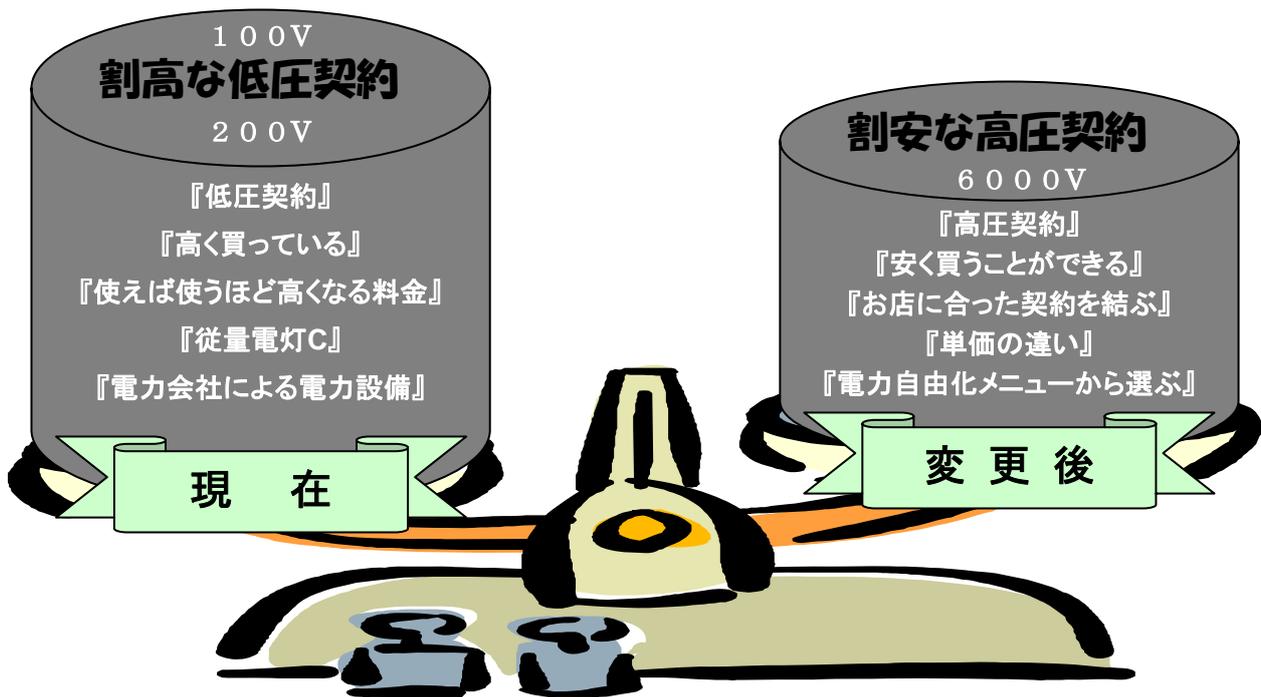
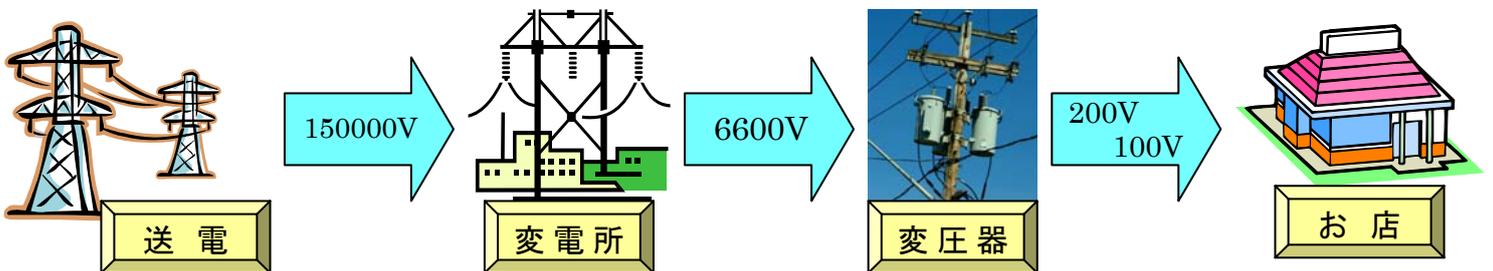
ごあいさつ

電力自由化の今・・・
電力契約の見直しを
勧めるのには
わけ
理由があります

拝啓、貴所益々ご盛栄の段、謹んで御慶び申し上げます。

貴所におかれましても、電力料金コスト面で大きなウエイトを占めている事と存じます。電力自由化による高圧受電のメリットを活かし、低料金で安定した電力料金を実現可能に致します。

現在、100V従量電灯B・Cの場合、三段階料金制度(使えば使うほど割高になる契約)になっています。省エネルギー推進などの目的から、昭和49年6月に採用したもので、電気のご使用量に応じて料金単価に格差を設けた制度の事です。第1段階(最初の120kWhまで15円58銭)は、ナショナル・ミニムム(国が保障すべき最低生活水準)の考え方を導入した比較的低い料金、第2段階(121kWh～300kWh 21円33銭)は標準的なご家庭の1ヶ月のご使用量をふまえた平均的な料金、第3段階(301kWh～ 22円94銭)は割高な料金となっています。現在もその制度のまま今に至っています。当時と今の生活スタイルは大きく変化しているにもかかわらず、料金制度(使えば使うほど割高になる契約)は見直されておられません。当社では受電方式を、低圧より従量料金が割安な高圧に切り替えることで電気料金を引き下げする考え方で電力合理化システムをご提案致します。



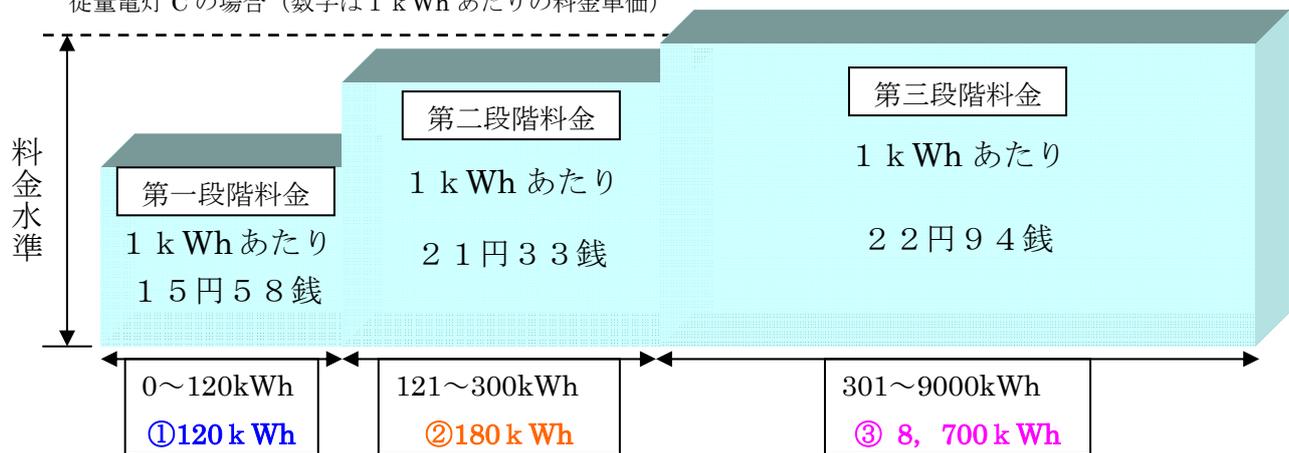
今の時代に合わなくなった従量電灯 C 契約とは？

低圧契約と高圧契約との使用量料金比較

1ヶ月分の使用量が9,000kWhの場合
使用量のみ比較 (料金は消費税等相当額を含みます)

従量電灯 C 使えば使うほど電気代が高くなる

従量電灯 C の場合 (数字は1kWhあたりの料金単価)



電力量料金

① 最初の120kWhまで (120kWh)

$$15円58銭 \times 120kWh = 1,780円84銭 \quad (a)$$

② 121kWh~300kWhまで (180kWh)

$$21円33銭 \times 180kWh = 3,839円40銭 \quad (b)$$

③ 301kWh~9,000kWhまで (8,700kWh)

$$22円94銭 \times 8,700kWh = 199,578円 \quad (c)$$

電力量料金	(a)	+	(b)	+	(c)	=	205,287円
-------	-----	---	-----	---	-----	---	----------

2005年4月、電気小売自由化がスタートしました。現在50kW未満低圧契約のお客様が高圧受電設備を設置し、新たに50kW以上に切り替えた場合は今回の自由化対象のお客様になります。お客様の事業内容に合わせたメニューの中から選ぶことにより割安な電気料金になります。

割安な高圧契約

標準メニュー		
季節区分	夏季料金 3ヶ月	その他季料金 9ヶ月
月	7, 8, 9月	1, 2, 3, 4, 5, 6, 10, 11, 12月
1kWh	12円45銭	11円31銭

電気料金	11円31銭	×	9,000kWh	=	101,790円
------	--------	---	----------	---	----------

- ※ 実際には低圧契約から高圧契約に切り替えたときの電力料金シミュレーションが必要です
- ※ 電力会社が低圧契約から高圧契約の申し込みを受理した場合契約が成立します

なぜ 経費削減の見直しが必要なのか？

『売上げを増やして利益を100万円出すより

経費削減して利益を100万円出す方が、ずっと簡単じゃないですか』

電気料金を年間400万円支払っているお店がコスト削減して(削減率25%)生み出された100万円はそのまま全部お店の純利益です。同じ100万円の利益を売上げ増で生み出すには、例えば粗利益20%の会社なら500万円の売上げアップが必要です。業種によって幾分異なるでしょうが、100万円のコスト削減と500万円の売上げアップとどちらが簡単でしょうか。伸びている会社はもちろんマーケティングが上手ですが、実はコスト削減の意識が非常に高く、それも経営者・管理職だけにとどまらずに現場までそれが浸透しています。マーケティングは努力が結果に結びつかないことも多いですが、コスト削減の努力はすればするほどそれは結果となって現れます。

今こそ時代にあった電力契約を！

電気料金の決め方をご存知でしょうか？

電気料金 = 基本料金 + 電力量料金 ± 燃料調整額 + 消費税等相当額

50kW未満で契約の場合

① 従量電灯C (100V) **三段階料金制度**

電灯または小型機器を使用する需要、契約内容が6kVA以上であり、かつ原則として50kVA未満であること。

② 低圧電力 (200V)

低圧で電気の供給を受けて動力を使用する需要、契約電力が原則として50kW未満であること、1需要場所において従量電灯とあわせて契約する場合契約電力との合計が50kW未満であること。

50kW以上で契約の場合 (電力小売自由化対象のお客さま向け料金メニューの中から選ぶことができます。)

① 業務用電力 …… 高圧で電気の供給を受けて、電灯もしくは小型機器を使用し
または電灯もしくは小型機器と動力とをあわせて使用する需要、
契約電力が50kW以上であること。

② 高圧電力A …… 高圧で電気の供給を受けて動力(付帯電灯を含みます。)を使用する
需要、契約電力が50kW以上であること。

*東北電力(株) 電気供給約款料金メニュー より

次のような契約メニューがございます。

電力小売自由化対象オプションメニューは公開されておりません！

まだまだ下がりますよ

電力小売自由化スタート



『電力小売自由化』は、みなさんご存知ですよっ!!
 ……知らない方がいらっしゃったら、それはマズいかもしれません。
 なぜなら、「知っていれば、現在支払っている電気料金よりもっと安い料金で済むから」です。

「知っている」と「知らない」

この違いは、時として気付かぬうちに「損」をしてしまっている可能性があるからです。
 例えば、携帯電話料金も使用状況に応じて料金メニューを選ぶことによって、安く利用することはあたりまえの話ですよ。

電気の場合、一般家庭や小規模商店、飲食店において従量電灯B・C（電灯 100V）※図1参照は、使用量が増えれば増えるほど、電気料金の単価が高くなる設定になっています。いまどき「まとめ買い」をすれば大抵のものは安く買えるのですが、それとは逆に**電気は高くなるんですよ！**

これは東北電力(株)の※1「電気供給約款」や「選択約款」の契約に関する内容が記載されています(抜粋)……お客さまが新たに電気の需給契約を希望される場合は、**あらかじめこの供給約款を承認**のうえ次の事項を明らかにして、※2当社所定の様式によって申し込みをしていただきます。

◎ 契約の申し込みに関しては下記の事項が必要になります。

契約種別	供給電気方式	需給地点	需要場所	供給電圧	契約負荷設備
契約受電設備	契約主開閉器	契約電流	契約容量	契約電力	発電設備
業種	用途	使用開始希望日	使用期間および料金支払方法		

この様なことから、実際は新たに電気を使用するには、**電気工事店の申請によって契約が成立する訳ですから、契約者が電気料金の仕組みをきちんと理解して自分のお店に合った契約を選んで**いるかは疑問です。

まさに電力会社からの一方通行になっているのが現状です。現在電気を使用している経営者の皆さんは、電気供給約款を承認のうえ電気を使っていることとなります。

ほとんどの経営者の方が電気料金の仕組みを電力会社から説明されずに請求されるまま電気料金を支払っているのが現実です。ただし電力会社の場合、公益事業のため法律により**独占禁止法適用除外**を受けている**特殊な民間企業**なんです。小規模の小売店や飲食店なども「知っていれば」年間 40～100 万円位の電気代を下げる事が可能です。これらを理解していても専門的知識がないと電気代を下げることは難しいんですよ。当社は、電気もほかの商品同様「**売買契約**」であることを認識し、受電方式を低圧より従量料金が割安な高圧に切り替えることで**電気料金を削減する**と考え、電力コンサルティング提案を通して微力ながら経費削減のお手伝いをさせて頂ければ幸いです。

※1 供給約款は、電気事業法第 19 条第 4 項の規定に基づき、経済産業大臣に届けたものです。

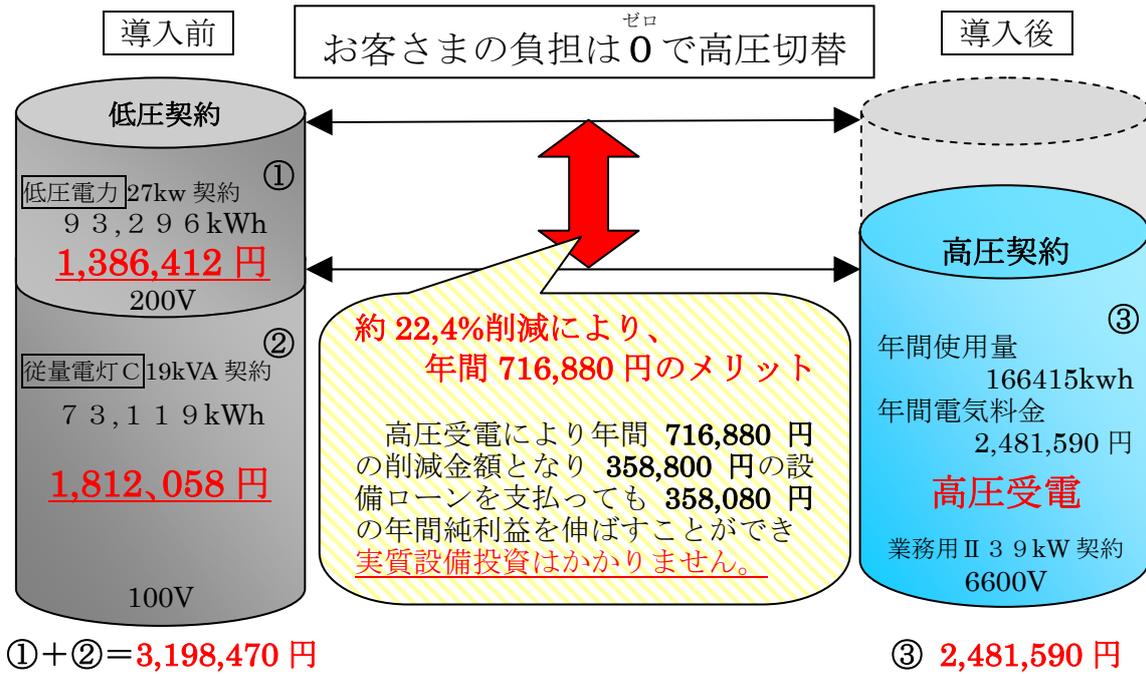
※2 当社とは東北電力(株)を指しています。

(図1) 三段階料金のため、使うほど料金が高くなります

基本料金〔従量電灯B・C〕		300円
電力量料金	最初の 120kWh まで	14.84 円
	120kWh をこえ 300kWh まで	20.32 円
	300kWh をこえる	21.85 円

電力契約の見直しを無料で診断しています

電力小売自由化（規制緩和）
 大手電力会社以外の新規事業者にも電力販売を認めることであり平成 17 年 4 月から契約電力 50kW以上の高圧受電設備を設置している需要家を対象に電力小売自由化が拡大され従来の 500kW 以上の需要家から、50kW以上の小規模小売店などに広がりました。



① 基本料金〔低圧電力〕	1,150 円
電力量料金	夏季 11.01 円
	その他季 10.01 円

② 基本料金〔従量電灯 B・C〕	300 円	
電力量料金	最初の 120kWh まで	14.84 円
	120kWh をこえ 300kWh まで	20.32 円
	300kWh をこえる	21.85 円

※小売自由化対象メニューは公開されておりません

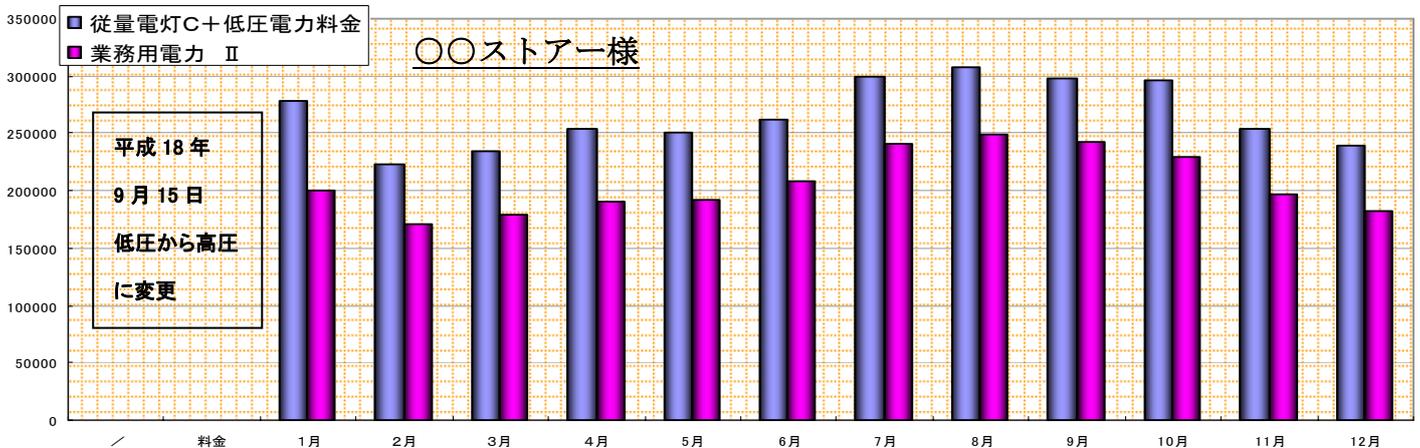


業務用電力Ⅱ〔高圧〕 オプションメニュー	
③ 基本料金	2,170 円
電力量料金	夏季 9.63 円
	その他季 8.75 円

※基本料金については 1kW あたり・1 kVA あたり
 ※電力量料金については 1kWh あたりの料金となります
 ※夏季：7月1日から9月30日までの期間
 ※その他季：夏季以外の期間 ※ 税抜き

低圧契約から高圧契約に変更した場合のシミュレーション

電気料金 従量電灯 C + 低圧電力 3,198,470 円 → 業務用電力Ⅱ 2,481,590 円 メリット 716,880 円



月 / 料金	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
従量電灯C+低圧電力料金	¥278,216	¥223,391	¥234,520	¥254,228	¥251,419	¥262,315	¥299,221	¥307,222	¥297,912	¥296,833	¥253,283	¥239,910
業務用電力Ⅱ	¥200,133	¥171,560	¥178,671	¥189,806	¥192,865	¥208,071	¥241,239	¥249,714	¥241,866	¥228,945	¥196,357	¥182,263
メリット金額	¥78,083	¥51,831	¥55,849	¥64,422	¥58,554	¥54,244	¥57,982	¥57,408	¥56,046	¥67,888	¥56,926	¥57,647

電力コンサルティングの流れ

無料診断のデータ結果に基づいて最適なメニューをアドバイスいたします。

医者が患者の病気を把握するために・・・

カルテの作成〔診察・検査・診断・治療〕を行うように……………！

電力契約見直しによる合理化もこれと同様

カルテの作成〔契約内容・負荷設備・使用状況など〕調査、分析、診断が必要です。

目的

- ・従量電灯Cから割安な料金へ変更
- ・電力小売自由化に伴い、お客さまの事業内容に合わせた割安な契約メニューを提案
- ・料金単価の変更
- ・契約変更

コスト削減

対象

- ・小規模の小売店 ・コンビニ
- ・スーパー ・飲食店 ・カラオケ店
- ・レジャー施設 ・旅館 ・ホテル
- ・ガソリンスタンド ・ホームセンター
- ・事務所 ・スポーツクラブ
- ・電気代を月20万円以上支払っている

50kW未満

診察

- ・調査
- ・負荷設備
- ・分析
- ・電力会社へ委任状による照会

診断

- ・診断
- ・結果報告
- ・合理化提案

治療

- ・コンサルティング依頼のご検討
- ・発注
- ・電力会社との協議
- ・監督官庁の認可

2005年4月、電気小売自由化がスタートしました。経営者の皆様、対策はお済みですか。現在50kW未満低圧契約のお客様が高圧受電設備を設置し、新たに50kW以上に切り替えた場合は今回の自由化対象のお客様になります。お客様の事業内容に合わせたメニューの中から選ぶことにより割安な電気料金になります。

※ 電気料金の削減になる試算が出て、まれに費用対効果が低い場合勧められない場合があります。

お問い合わせ

call M.I.C.CO.,LTD.GROUP

エム・アイ・シー 東日本

福島県郡山市昭和一丁目9番16号

TEL 050-7510-8588

FAX 024-944-2046

日本経済新聞

5月8日 日曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 〒100-8066 東京都千代田区大手町1-9-5
大阪本社 〒540-8586 大阪府中央区大手前1-1-1
名古屋支社 〒460-8366 名古屋市中区栄4-16-23
福岡支社 〒812-8666 福岡市博多区博多駅前2-16-1
札幌支社 〒060-8621 札幌市中央区北1条西6-1-2

モバイルブロードバンド・IPテレフォニー
(株)日立コミュニケーション
テクノロジ
Communication First
www.hitachi.com.co.jp

きょうの紙面

生保、団塊ジュニアに照準
米、「北朝鮮の核実験」けん制
大衆薬大手、健康食品を強化
小中の30-35人学級を検討

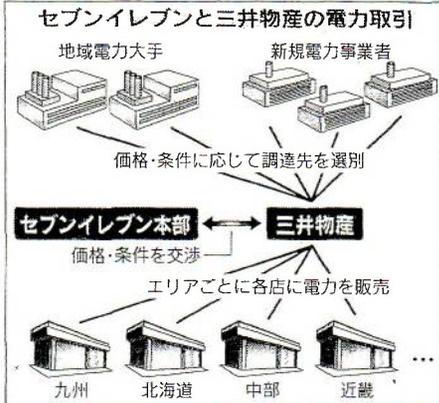
SUNDAY NIKKEI

▽安心生活 民間介護保険
▽大きく異なる給付条件
▽医療 個人情報保護で戸惑う病院
▽家族会議 1年間近隣の夫が「大を飼いたい」
▽美の美 漱石の美学

NIKKEI NETアドレス
http://www.nikkei.co.jp/
購読のお申し込み
0120-21-4946
http://www.nikkei4946.com

セブンイレブン

三井物産から電力一括調達



セブンイレブン・ジャパンは三井物産を通じて電力の一括調達に乗り出す。四月の電力小売り自由化拡大を受け、新たに電力小売りを始める三井物産から低価格の電力を購入する。五月下旬に九州で切り替え、中部、近畿地区などに拡大。5%の経費削減を見込む。夜間の電力利用が多いコンビニエンスストアは電力各社にとって昼夜の需要格差を埋める役割が大きい。全国一千万店のコンビニ最大手が一括調達に動くことで電力各社の供給体制にも影響を与えそうだ。(電力小売り自由化は3面「きょうのことば」参照)

自由化拡大 経費5%削減

1万店分

三井物産がセブンイレブン各店に変電設備を設け、九州電力など各地の発電事業者から調達した電力を販売する。三井物産が国内で電力小売事業を手がけるのは初めて。

セブンイレブンの店舗は現在、地域の電力大手と、家庭用と同じ50キロワット未満の低圧契約を結んでいる。四月から契約電力50キロワット以上が自由化されたため、三井物産を通じて割安な高圧契約に切り替える。六千六百程度の高圧電力を店舗に付設した変電器で百二十キロワットに降圧して利用する。物産地区を皮切りに近畿、中部、北海道などに対象店を増やしていく。

セブンイレブンの店舗は現在、地域の電力大手と、家庭用と同じ50キロワット未満の低圧契約を結んでいる。四月から契約電力50キロワット以上が自由化されたため、三井物産を通じて割安な高圧契約に切り替える。六千六百程度の高圧電力を店舗に付設した変電器で百二十キロワットに降圧して利用する。物産地区を皮切りに近畿、中部、北海道などに対象店を増やしていく。

一部店舗当たり二百万円程度の設備投資額を負担する代わりに、低圧から高圧契約への切り替えによって生じる二・三割の電力料金の差額から一定のマーシンを得る。

セブンイレブンは九州地区を皮切りに近畿、中部、北海道などに対象店を増やしていく。

三井物産は当面、各地域の大手電力から調達することでの電力取引を手掛けること、ヨリカ堂グループ全体への電力一括供給も受託したい考え。

四月の規制緩和では、電力小売り自由化の対象が、従来の契約電力五百キロワット以上から、五十キロワット以上の小規模小売店などに広がった。コンビニエンスストアは、五十キロワット未満の契約が大半だったが、セブンイレブンが割安な五十キロワット以上の契約に切り替えることで、ロソンやファミリーマートなどコンビニ各社でも電力コスト削減へ向けたく調達方法の見直しが進みそうだ。

電力小売り自由化

▽大手電力会社以外の新規事業者にも電力販売を認めること。2000年に消費量2000キロワット以上の大口需要家が解禁された後、順次対象が拡大され、今年4月には50キロワット以上の食品スーパーや飲食店などが自由に電力会社を選べるようになった。

▽コンビニエンスストアはほとんどが家庭用と同じ50キロワット未満の低圧契約。ただセブンイレブンのように、受電設備を設置し、新たに50キロワット以上の契約に切り替えた

電力小売り自由化の流れ

需要規模	主な対象
2000年 2000キロワット以上	大規模工場、ショッピングセンター
04年 500キロワット以上	中規模工場、商業ビル
05年 50キロワット以上	小規模工場、レストラン、コンビニ
07年以降 50キロワット未満	一般家庭、個人商店

場合は今回の自由化対象に入る。一般家庭も対象に加えた全面自由化については、07年以降に検討を始める。

日経MJ 2005年(平成17年)5月11日(水曜日)

電力契約変え料金節減

セブン、三井物産から調達

セブンイレブンは、割安な「高圧受電方式」への切り替えを、電力料金を削減する。五月下旬、まず九州地区の約七割で現在の低圧電力から高圧の低圧受電契約に切り替える。高圧は低圧では、地域別地域を近畿、中部、北

セブンイレブンは、割安な「高圧受電方式」への切り替えを、電力料金を削減する。五月下旬、まず九州地区の約七割で現在の低圧電力から高圧の低圧受電契約に切り替える。高圧は低圧では、地域別地域を近畿、中部、北

セブンイレブンは、割安な「高圧受電方式」への切り替えを、電力料金を削減する。五月下旬、まず九州地区の約七割で現在の低圧電力から高圧の低圧受電契約に切り替える。高圧は低圧では、地域別地域を近畿、中部、北

セブンイレブンは、割安な「高圧受電方式」への切り替えを、電力料金を削減する。五月下旬、まず九州地区の約七割で現在の低圧電力から高圧の低圧受電契約に切り替える。高圧は低圧では、地域別地域を近畿、中部、北



社団法人 日本電気協会新聞部
東京都千代田区有楽町1の7の1
編集局 ☎03(4283)1000
メディア事業局 ☎03(4283)1001
業務局 ☎03(4283)1002
総務局 ☎03(4283)1003
西部総局 ☎06(6444)4301
中部総局 ☎052(202)0550
©日本電気協会2006

二界 高圧受電が拡大 コン業 セブンの全国展開へ

大手3社
積極導入

コンビエンスストア業界で、高圧受電店舗を拡大する動きが広がっている。受電方式を、低圧より従量料金が割安な高

ローソンも高圧化を積極的に進めている。

を裏証できたため、全国に広げる素地ができた」と説明。九州地区に比べ

圧に切り替えることで電気料金を削減する考え方で、業界最大のセブン

セブンの高圧化は、三井物産が電力会社からセブンの各店舗ごとに高圧

高圧化のコストメリットが小さいが、「グループのスケールメリットを生かしながら、極力、料金を下げていきたい」と(同)

ーイレブン・ジャパンは09年までに、高圧化の対象を全国に広げる計画

電力を受電、低圧に落とし私契約の形で各店舗に電力を販売する。三井物産に一定の手数料を払っ

セブンは05年5月以降、九州の一部店舗で高圧化を実施している。07

象を全国に広げる計画だったが、今月下旬からは北海道を対象に加える。ファミリーマートや

金削減を実現できる見通しだ。

セブン&アイ・ホールディングスグループのイトーヨーカ堂やデニーズ

る。ファミリーマートや

国へと高圧化の対象を段階的に拡大する。同社広報は「九州での試行の結果、5%程度の料金削減

社と協力し、一括で電力調達契約を結ぶことも視野に入れている。6月に完全子会社化したミレニアムリテイリンググループ

果、5%程度の料金削減

野に入れている。6月に完全子会社化したミレニアムリテイリンググループ

野に入れている。6月に完全子会社化したミレニアムリテイリンググループ

プは当面、一括調達の対象としない。

一方、ファミリーマートは、伊藤忠商事系の会社と共同で高圧化を進めている。6月末時点で高

圧化店舗数は約370件。今後は、東北、北陸、中国、四国、九州の5電

力地区の新規店舗では、物理的に可能であれば積極的に高圧化を導入していく方針だ。

既存店舗についても、開店からあまり年数がたっていない場合は採用の可能性がある。5電力地区以外では、低圧契約の方がコストメリットがあるとみている。北海道は

7月7日に道内1号店を出店したばかりで、高圧化の検討はこれからという。

ローソンも06年度末までに新規出店分を含め、約3千店舗の高圧化を終える計画だ。同社の場合は商社などに頼らず、メーカーや電気工事会社などの協力を得ながら独自に高圧化を手がけている。